

## 平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
檀原市	檀原市立耳成西小学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

登下校の見守り、環境整備、飼育・栽培、児童支援のそれぞれの分野で、地域コーディネーターやボランティアの皆さんに意欲的に活動していただき、児童の学習意欲の向上と学校の活性化を図ることができた。また、児童と地域の方々とのふれあいを多くもつことができ、あいさつやコミュニケーションをとおして、児童の規範意識の向上もみることができた。

## 2 特徴的な取組の概要

## 〈登下校の見守り活動〉実施時期 4月～3月 年間 198日実施

年間を通し毎日、交差点や危険な地点で、地域のボランティアの皆さんにより登下校の安全指導をしていただいている。水曜日や強化期間においては教職員も加わり、一緒に行っている。

## 〈環境整備活動〉実施時期 4月～3月 年間 33日実施

生け花及び花栽培活動では、プランターの花づくりに加え、玄関の生け花活動として児童への生け花指導を行っていただいた。

7月には、6年生児童全員を対象に『室町文化体験』と題して、華道・茶道体験を指導していただいた。

夏期休業中（8/1）に、校舎北館1階廊下と階段の壁の塗装と、トイレの清掃を行っていただいた。

## 〈生き物飼育活動〉実施時期 4月～3月 年間 60日実施

本校の飼育している生き物（動物）は、ウサギ、川魚そしてオオムラサキである。

地域ボランティアの皆さんには、オオムラサキの専用飼育小屋（ビニルハウス）の整備をしていただいた。また、ウサギの餌を定期的にいただいた。

## 〈児童支援活動〉実施時期 5月～3月 年間 10日実施

7月8日、6年生児童全員を対象に『室町文化体験』と題して、華道・茶道体験を指導していただいた。5年生のコメ栽培活動には、4月の苗代づくりから、田植え、稲刈り、脱穀・粃すり等、収穫まで丁寧に指導支援をいただいた。5年生110名は、泥だらけになり田植えや稲刈りを体験した。

